

第 8 回 名古屋学生演劇祭 団体募集要項

【挨拶】

名古屋学生演劇祭、ついに 8 年目を迎えました。
今年も新たな変化を加えながら、参加団体の皆さんやお客様にとって
よりよい演劇祭になるように前進していきたいと思っております！
そして、今年のコンセプトは

学生演劇のまち ナゴヤ！

2012 年に始まった名古屋学生演劇祭も延べ 79 団体を数え、
当初 8 団体だった参加団体も昨年は 15 団体を数えるほどになりました。
また、今年はまだこれまで京都で行われてきた全国学生演劇祭が名古屋市内にやって来ます！！

過去の出演団体からも

- ・新しいファンを得ることができ、その後の集客が増えた
- ・友人だけでなく色々な人から意見が聞ける貴重な機会
- ・色々な表現に出会うことで、演劇に対して自由になれた
 - ・審査員の講評が励みになった
 - ・有名な劇団の人達と仲良くなれた
- ・演劇祭をきっかけにユニットを組むことができた
など様々な声を頂いています。

こりゃあもう、学生演劇のまちと言ってええがね！（笑）

また今年から、学生演劇祭のない地域を拠点とする学生団体も名古屋の団体と同じ条件で、
参加出来るようになりました！

この演劇祭を通じて新たな刺激が生まれ、
名古屋の学生演劇がさらに活気づくことを願っています。

名古屋学生演劇祭実行委員長 森野めぐみ

【概要】

過去7年連続で行われた名古屋学生演劇祭の8回目。

今年は9月2日（月）～9月10日（火）（小屋入り全体日程）の期間で8～6団体を目安に、うりんこ劇場にて実施予定。

【企画意図】

- ・全国学生演劇祭との連携を計り、全国の学生演劇を盛り上げる。
- ・名古屋学生劇団の交流の幅を広げる。
- ・各種賞を設け学生劇団が競い合うことで、名古屋の演劇レベルを底上げする。
- ・学外で公演することのない学生劇団が、学外の多くの人目に触れる機会を提供する。
- ・普段、演劇をあまり観に行かない人も足を運びやすいイベントにし、観劇人口を増やす。

【開催について】

形式は予選→決勝制とする。

予選はA～CもしくはA～Dに抽選でブロックを分け、各ブロック2～3回ずつ公演。（参加団体数によって変動あり）

決勝に勝ち上がった団体は予選の翌日に1日2回公演を行う。

勝ち上がる団体は

- ・各ブロックの観客投票（観客は1番良かった団体に投票する）1位の団体
- ・審査員推薦枠（観客投票1位の団体以外から審査員の話し合いにより決定）の1団体とする。

決勝後に講評会・授賞式を開催する。また、決勝上位2団体は全国学生演劇祭（※1）に出場できる。これに伴い、9月2日（月）～9月10日（火）を小屋入りとする。

※1...全国学生演劇祭とは「日本一面白い学生劇団を決める」演劇の祭典。これまで札幌、東京、名古屋、京都、大阪、四国、中国地方、福岡という各地の学生演劇祭を勝ち抜いてきた学生劇団が集結して、日本一を競うもの。前年度に大賞受賞団体を輩出した地域は、翌年度の出場枠が2枠となる権利が与えられる。また開催地域も2枠となる。第5回全国学生演劇祭は、2020年2月下旬に名古屋市内にて開催予定。

【演劇祭賞】

- ・観客賞...決勝における観客の投票（予選同様に観客は1番良かった団体に投票する）により決定
- ・審査員賞...審査員の話し合いにより決定
- ・参加団体賞...予選落ちの参加団体代表者の投票（1人3ポイントを各団体に振り分ける、その合計点の高さ）により決定

【全国推薦について】

最も多くの賞を受賞した団体には大賞および全国学生演劇祭の出場権を、2番目に多く賞を受賞した団体には全国学生演劇祭の出場権（2枠目）のみが贈られる。

全ての賞の受賞団体が割れた場合は大賞はなしとする。その場合、全国学生演劇祭の出場権1枠目は参加団体賞受賞団体、2枠目は審査員賞受賞団体に贈られる。

また1つの団体が全ての賞を受賞した場合、全国学生演劇祭の出場権2枠目は観客賞2位の団体に贈られる。

【会場】

うりんこ劇場 〒465-0018 名古屋市名東区八前1-112 052-772-1882

【チケット料金（当日+500円）】 予定

- ・1ブロック券

予選 高校生：700円 U25：1200円 一般：1700円

決勝 高校生：1000円 U25：1500円 一般：2000円

- ・ どんどん割
半券持参で 200 円オフ
- ・ 浴衣甚平割（予定）
半券持参で 200 円オフ

【費用】

登録料（参加料） 1 団体 5 万円+1 人 2500 円（例えば 10 人グループの場合 75,000 円）

* 対象者（あくまで目安）

- ・ 本番中に携わる人（当日パンフレットに名前が載る人）
- ・ ゲネを見る人
- ・ 全国学生演劇祭に出場する場合に一緒に行く人（旅費の補助が一部出ます。10 人まで。）

* チケットバックあり（参加団体数や観客数によって変動します）

【対象団体】

A. 東海 4 県（岐阜・三重・愛知・静岡）内に拠点があり、かつ以下のいずれかの条件を満たす、全員が 26 歳以下の団体

1. 大学所属の学生劇団
2. 代表・主宰が学生の劇団またはユニット
3. 代表・主宰が 22 歳以下の劇団またはユニット

※遠方の団体は宿泊の相談等受け付けます（ただし圏外エントリー枠の団体が優先されます）。

B. <圏外エントリー枠> ←新設！

活動拠点到学生演劇祭のない地域<東北、北信越、中国地方（山口を除く）、沖縄>の団体で、かつ以下のいずれかの条件を満たす、全員が 26 歳以下の団体

1. 大学所属の学生劇団
2. 代表・主宰が学生の劇団またはユニット
3. 代表・主宰が 22 歳以下の劇団またはユニット

※圏外エントリー枠の団体から必ず 1 団体は参加出来ます。また全体の応募状況により 2 団体以上になることがあります。東海圏の団体と同じく、全国学生演劇祭への推薦対象団体です。

※遠方の団体は宿泊の相談等受け付けます。

※昨年まであった「圏外招聘枠」「公募枠」は、今年はありません。

【参加条件】

- ・ イベントスケジュール（本番週・小屋見学日）に合わせて時間が取れること。
- ・ 上演時間 20 分以内
- ・ 5 分以内に転換可能な舞台にすること。
- ・ 演劇祭当日、運営のお手伝いをお願いすることがあります（モギリや場内整理、駐車場係等）
- ・ 全国学生演劇祭に推薦された団体は 2020 年 2 月下旬に名古屋市内にて行われる第 5 回全国学生演劇祭に出演すること

【注意事項】

火気（煙草、蚊取り線香などそれらに類する裸火）は劇場の都合により不可。

【審査員】（敬称略・五十音順）

岡本理沙

西尾武（妄烈キネマレコード）

ニノキノコスター（オレンヂスタ）

【応募期間】

2019年4月1日(月)～5月6日(月) 24時迄 →先着順にて二次募集中 (5/29 締切)
(募集時、学生団体3組・ユニット3組は先着順といたします。)

【今後のスケジュール】

4月1日(月) 参加団体募集開始
5月中旬 参加団体決定 (定数に満たなければ二次募集)
5月30日(木)19時 参加団体説明会 (ユースクエアミーティングルーム)
6月23日(日) 合同稽古交流会 (うりんこ劇場)
7月1日(月)19時 小屋見学 (うりんこ劇場)
8月5日(月) 小屋開放 (うりんこ劇場)
8月中 統括スタッフとのミーティング (舞台/照明/音響)
9月2日(月) 小屋入り
9月6日(金)～9月8日(日) 本番 A～D各ブロック 2st 合計8st (団体数により変動あり)
9月9日(月) 決勝 2st
9月10日(火) ドラフト/講評会/表彰式/打ち上げ

【申込み方法】

メール 下記要項をご記入の上、nsaf.in.nagoya@gmail.com 宛にお申込み下さい。
HP お問合せフォームに下記要項をご記入の上、お申込み下さい。

件名：第8回名古屋学生演劇祭参加申込み

本文：団体名 (サークルの場合は大学名も)

代表者名 (学生であれば大学名も)

メールアドレス

電話番号

活動拠点となる市町村名 (東海四県以外の団体は県名)

代表者以外で実行委員会と主に連絡をとる担当者がある場合はその方の氏名、連絡先

アピール、メッセージなど

【問い合わせ先】名古屋学生演劇祭実行委員会

MAIL : nsaf.in.nagoya@gmail.com

Twitter : @nsaf_2019

HP : <https://nsaf20xx.jimdo.com>

【これまでの記録】

●2012年度 第1回名古屋学生演劇祭 うりんこ劇場

2012年9月8～9日 (上演時間 45分 8団体参加)

実行委員長:宮出貴衣

- ・大賞(観客賞) 自由迷子(早稲田大学)
- ・審査委員賞 金星ロケット(名古屋学芸大学)
- ・試験管ベビー賞 金星ロケット(名古屋学芸大学)

●2013年度 第2回名古屋学生演劇祭 うりんこ劇場

2013年9月7～8日 14～15日 (上演時間 45分 12団体参加)

実行委員長:馬場祥

- ・審査委員賞 1週目 ヲサガリ(京都工芸繊維大)
2週目 劇団獅子(名城大学)
- ・演劇祭賞(観客賞) ヲサガリ(京都工芸繊維大学)

●2014年度 第3回名古屋学生演劇祭 ナンジャーレ

2014年9月12~14日(上演時間20分 8団体参加)

実行委員長:民田瑞歩

- ・演劇祭賞(観客賞) 相羽企画(名古屋大学)→第0回 全国学生演劇祭に出場
- ・審査委員賞 赤いスリッパ企画(名古屋学院大)
- ・俳優賞 そめぐころ(福岡大学)

●2015年度 第4回名古屋学生演劇祭 ユースクエアプレイルーム

2015年9月11~13日(上演時間20分 12団体)

実行委員長:神谷美琴

- ・大賞 poco a poco(ユニット)→第1回全国学生演劇祭に出場、観客賞を受賞
- ・審査員賞 poco a poco(ユニット)
- ・観客賞 赤いスリッパ企画(ユニット)

●2016年度 第5回名古屋学生演劇祭 うりんこ劇場

2016年9月3~5日(上演時間20分 12団体参加)

実行委員長:蜷川湖音

- ・大賞 南山大学演劇部『HI-SECO』企画→第2回全国学生演劇祭に出場
- ・審査員賞 南山大学演劇部『HI-SECO』企画
- ・観客賞 喜劇のヒロイン(ユニット)

●2017年度 第6回名古屋学生演劇祭 うりんこ劇場

2017年8月31~9月3日(上演時間20分 12団体参加)

実行委員長:蜷川湖音

- ・大賞 はねるつみき→第3回全国学生演劇祭に出場、大賞・審査員賞受賞
- ・審査員賞 はねるつみき
- ・観客賞 はねるつみき
- ・参加団体賞 南山大学演劇部『HI-SECO』企画

●2018年度 第7回名古屋学生演劇祭 ナンジャーレ

2018年8月30~9月4日(上演時間20分 15団体参加)

実行委員長:荒木千尋

(この年は決勝が台風とかぶったため採点が難しくなり、観客賞と参加団体賞を合わせた合算賞を設けました。また合算賞2位が同率だったため推薦団体は審査員に選んでもらいました。)

- ・大賞、合算賞1位、審査員賞 foork →第4回全国学生演劇祭に出場
- ・合算賞2位(同率)、総合2位 劇団バッカスの水族館 →第4回全国学生演劇祭に出場
- ・合算賞2位(同率) 劇団かのこ

●(予定)2019年度 第8回名古屋学生演劇祭 うりんこ劇場

2019年9月6日~10日(上演時間20分)

実行委員長:森野めぐみ